

## 深見ゼミの運営方針

### なぜインター大会への参加、卒業論文の執筆が目標なのか？

私のゼミが、インター大会への参加や卒業論文の執筆を目標にしている意図は、以下の理由にあります。日本経済は平成になり、バブル経済が崩壊し、そこから「失われた 20 年」と言われる経済低迷が続きました。それまで日本企業は、終身雇用、年功型賃金などに代表される「日本的経営」を行ってきました。長期雇用を前提としていますから、大学で勉強していなくても、企業が採用した後に社内教育によって、採用者の能力開発をしていたのです。

しかし、国内経済の低迷、一方で新興国企業のキャッチアップに伴い、国の内外で日本企業は先進国企業のみならず、新興国企業との競争に晒されました。新興国企業は人件費が安価ですから、安い価格で商品を販売することができます。そうすると、日本企業も競争力を向上させるために、生産性の向上はもちろん、価格の引き下げも必要となり、従来のような充実した社内教育をする余裕はなくなっています。だからこそ、企業や政府は大学教育の実質化を求めているのです。難しい話になりましたが、一言で言えば「論理的思考をもち、課題解決能力をもった学生、主体的に取り組む学生」が欲しいから、そういう人材を育てよと言っているのです。こうした能力を養成するには、論文の執筆、日常的な討論が必要不可欠です。ですから私は、卒業論文の執筆、インター大会への参加を目標にするのです。

### 3年間のゼミの運営方針

私のゼミは、3年間を三つのパートに分けて運営したいと考えています。

2年生は証券市場に関する広範な基礎知識を養成することに充てます。次に、3年生は大会参加に向けて、グループで出された課題に対して調査、分析をします。そして、4年生では卒業論文指導を行います。

こうした運営方針に従って、毎回のゼミは行われます。2年生は教科書の輪読を行います。3年生はグループごとに調査、分析したことを、4年生は卒業論文の中間報告を報告してもらいます。

しかし、これだけでは幅広い知識が修得できません。そこで、私のゼミでは毎日「日本経済新聞」を読み、興味のある記事のスクラップを義務づけるとともに、毎回担当者を決め、1週間の新聞記事の中から、最も興味のある記事を報告してもらいます。こうして、今、現実に起きていることに関心をもってもらいたいと思っています。毎日、毎日のスクラップは本当に大変な作業です。しかし、新聞記事のスクラップは、グループワークや卒業論文執筆の際の資料になることはもちろん、就職活動の際にも必ず皆さんの力になります。

### 教室の中だけのゼミなの？

教科書や専門書を読み、想像力を働かせて知識が修得できるにこしたことはありません。しかし、それはなかなか難しいですね。そこで、私のゼミでは夏休み、もしくは春休みに証券取引所や日本銀行、証券会社、銀行など、皆さんのテーマに応じた会社見学を行っている

ます。今年度は以下のところへ見学やミニレクチャーをお願いしました。

2年生：東京証券取引所、大阪取引所、日本銀行、日本証券経済研究所大阪研究所

3年生：東京証券取引所、日本銀行

また、このほかに毎月1回程度サブゼミを称して、外部の方に講師を務めてもらって、業界の話、どんな仕事をしているのか、就職活動の話などをお聞きしています。つまり、私のゼミは大学の内外を問わず、出来る限り、ゼミ生が幅広い知識を修得することはもちろん、自己啓発できる場を提供したいと思っています。

### **レクリエーションはあるのですか？**

私のゼミでは、ゼミ長、副ゼミ帳、証学連担当、ゼミ連担当、企画係、HP係が設けられており、ゼミ生1人1人に担当が割り当てられます。レクリエーションは企画係の人に考えてもらっています。今年度は春にバーベキューを行いましたし、秋にはソフトボール大会にも参加します。また、時として教師の思い付きで、駒沢公園で開催されるイベントへ行ったりしています。ゼミの雰囲気は、私のゼミのホームページにゼミ活動中の写真を公開していますし、また、ホームページ係の人たちが書いてくれている「活動報告」がありますから、それも参考にしてください。

### **ゼミ生に求めるもの**

グループワークを行いますので、協調性があることは言うまでもありませんが、**サボらない、最後まであきらめない、言い訳しない人**を求めます。

### **担当者プロフィールおよび研究業績**

駒澤大学ホームページの教員紹介のページを参考にしてください。

### **選考のスケジュール**

選考は以下のスケジュールにて行います。

- ・エントリーシート受付〆切： 月 日（金）18時

提出場所：第2研究館1階メールボックス

※応募者が多数の場合は、エントリーシートによる書類選考を行います。

※書類選考を行わなかった場合も含め、面接を行う人にはメールにて連絡いたします。

- ・面接日時： 月 日（金）9時～16時

面接場所：研究室（第2研究館2703）

※面接を行う旨のメールが届いたら、研究室のドアに面接予定表を貼付しておきますので、希望する時間帯に自分の名前を書き込んでください（先着順）。

なお、応募者が多数の場合は、月 日（土） 時～も面接を行います。

※面接は1人10分～15分を予定しています。

以 上